

平成30年度 大分市スポーツ少年団ミニバスケットボール
《 第 31 回 6 年 生 大 会 (ア サ リ 杯) 》 要 項 (案)

1 趣旨

本大会を通して、6年生を中心とした各単位団体相互の親睦を深め、技術・体力 及びマナーの向上を図るとともに、健全な心身の育成に寄与する。

- 2 主催 大分市スポーツ少年団・大分市ミニバスケット連盟
協賛 アサリスポーツ

3 期日及び会場

期日 9月8日(土)・9月9日(日)

会場 8日(判田・豊府・南大分体育館) 9日(南大分体育館)

4 日程

9月8日(土)

【豊府会場】

開会式 9:00～ 指導者ミーティング 8:45～

司会・進行(式典・厚生部)

- ① 始めの言葉 (式典・厚生部)
- ② 主催者挨拶 (石川副会長)
- ③ 来賓挨拶 (アサリスポーツ)
- ④ 競技上の注意 (競技部)
- ⑤ 会場使用上の注意 (豊府)
- ⑥ 選手宣誓 (豊府)
- ⑦ 終わりの言葉 (式典・厚生部)

※開始式は行いません。

※指導者ミーティング【判田会場】指導者ミーティング 9:15～

試合開始 判田・豊府会場 9:30～

【南大分体育館会場】

試合開始 南大分体育館会場 10:00～

※当日の朝、会場設営を行いますので指導者は8:45に集合して下さい。

会場設営が終わり次第、指導者ミーティングを行います。

◇駐車場係(七瀬) ◇接待係(金池)

9月9日(日)

【南大分体育館会場】

試合開始 9:40～

閉会式 14:20～(予定)

司会・進行(式典・厚生部)

- ① 始めの言葉 (式典・厚生部)
- ② 成績発表 (競技部)
- ③ 表彰 (筒井会長)

- ④ ベストプレイヤー賞（普及・強化部）
 - ⑤ 講評（筒井会長）
 - ⑥ 来賓あいさつ（アサリスports）
 - ⑦ 終わりの言葉（式典・厚生部）
- ◇ 駐車場係（ ） ◇ 接待係（ ）
- ※ 2日目まで勝ち残ったチームの中から決定する。

5 参加資格

- (1) スポーツ少年団本部に登録されたチームで、小学校6年生以下で編成されたチームであること。
- (2) スポーツ傷害保険に加入していること。

6 参加人員

チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名と選手15名以内の計19名とする。選手が10名に満たないチーム、他チームと合同で参加を認められたチームでも出場できるが、スコアにかかわらず20-0の負けとする。

- 7 参加料 1チームにつき3000円 ※第1日目に各会場で徴収します。

8 競技方法

- 男子の部、女子の部にわかれてトーナメント戦形式。3位決定戦は行わない。
- 抽選方法については、フリー抽選とする。
- 希望する県南男子2チーム、女子1チームをフレンドシップ枠として参加してもらう。
- ※県南チーム 男子（福良ヶ丘・豊後大野） 女子（津久見）
- 1日目・2日目ともにコミッショナーを配置します。

9 競技規則

- (1) ベンチは、組み合わせ表の若い番号のチームがオフィシャル席に向かって右側ユニフォームは、原則として淡色を使用する。
- (2) ベンチには、選手15名以下、チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名とする。（参加人員の項参照）
- (3) 試合開始時間は、定刻開始を基本とする。試合時間は、1日目は、5分-（1分）-5分-（5分のハーフタイム）-5分-（1分）-5分とする。2日目は、6分ゲームとする。（試合間は最低8分間とる。）
- (4) メンバー表は、前試合終了後直ちにオフィシャル席に提出する。
- (5) 第1クォーターに出場するメンバーは、審判が1分前を合図したら直ちに、また、第2、第3、第4クォーターに出場するメンバ

- ーは、前クォーター終了後直ちにオフィシャルに報告する。
- (6) 延長時間は3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。タイムアウトは1回ずつとれる。再延長は、オルタネーティング継続で開始。2点先取したチームの勝ちとする。
- (7) その他の規則については、現行の日本ミニバスケットボール競技規則にもとづいて行う。
- (8) ローカルルールとして、6年生大会という趣旨を踏まえ、6年生選手を3クォーターまでに必ず1クォーターは出場させることとする。また、6年生の選手については、メンバー表背番号に○をつけて提出すること。

- 10 表彰
- | | | |
|----|----|-------|
| 1位 | 賞状 | カップ |
| 2位 | 賞状 | トロフィー |
| 3位 | 賞状 | トロフィー |
- を授与する。(2チーム)
- * ベストプレイヤー賞を男女各5名ずつに与える。選考は普及・強化部が行う。

11 注意

- (1) “来たときよりも美しく”弁当のから、ごみは各団で持ち帰る。
- (2) 体育館内での飲食は、厳禁。
- (3) 体育館シューズと外履きの区別をする。
- (4) 解散するまで子どもにジュースやお菓子を与えない。
- (5) 試合中は、スポーツ少年団員らしく、マナーを守り、正々堂々とプレーをするように指導する。
- (6) ベンチや応援席では、審判及び相手チームに失礼のないように心がける。
- (フリースローの時は静かにする 退場する選手への態度)
- (7) 試合後は、全チームで片づけをする。
- (8) 駐車券は各チーム5枚までとします。駐車券のない車はとめられません。
- (9) 会場校の敷地内全面禁煙の徹底をする。

12 その他

- 審判、T.O.、コミッショナーの割り当てを確認すること。不都合がある場合は、直接、審判部長、競技部長、普及・強化部長に連絡すること。
- ※ 審判割→篠田（滝尾） T.O.割→和哥山（春日町）
コミッショナー割→中山（西の台）
- 公共物の使い方をチームで十分指導しておく。
- 暑い日が予想されるので、熱中症予防について各チームで十分指導しておく。
- ※当日の指導者ミーティングにて、熱中症対策の内容について確認をします。

大会事務局

大分市ミニバスケットボール連盟事務局 後藤 秋文
HPアドレス office@oita-mbbl.jp